

校友さんしや

立命館大学産業社会学部校友会報
 編集人 片岡雅彦
 発行人 荒岡作之
 発行所 産業社会学部校友会
 〒603
 京都市北区等持院北町56-1
 電話 (075)455-1111(代表)
 振替 京都3-19595

11/4日(土)・5日(日)

嵯峨野で会いましょう

25th Anniversary

産業社会学部25周年・校友会5周年記念
 講演会・第3回定期総会

- とき 11/4日(土)・5日(日)
- ところ コミュニティ嵯峨野

学部創設25周年・校友会結成5周年を

「コミュニティ嵯峨野」で



産業社会学部校友会会長

荒岡作之

五周年を機に開催される今回の総会では、現時点にふさわしい事業内容の検討(会則)の一部見直しや在学生への多彩で魅力あふれる事業活動と役員体制の確立が今強く求められています。

私達校友の年令構成も年々広がりを見せ、その職域、地域も多種多様です。これらの差異も、進取・清新の氣にみちた学部の卒業生という誇りと心の絆を共有するがゆえに、豊かな体験と交流の深まりへと生かされていくものと確信いたします。

今回の総会および記念レセプションは、京都らしさの満喫できる学外に会場を移し開催されます。校友の皆様におかれましては、各持場で重責をにない、ご多忙な毎日かと存じますが、できる限りお繰り合わせの上多数ご出席をえて、五年前にもまして楽しく実のある集まりにしたいと存じます。

十一月四・五両日、晩秋の嵯峨野でお会いしましょう。

ご出席を心からお待ちしています。

ここには なつかしき顔がある 友がいる

さんしや25周年記念の集い

11/4(土)・記念講演会

●定期総会 ●懇親会

学園祭案内

11/2~5日まで衣笠学舎では学園祭が開催されています。演劇やコンサートなど企画はもりだくさん。

誰にでもある懐かしい青春時代。懐かしい思い出とともに心のそこにあるのは、その時々々のヒット曲。60年代ポップスミュージックとオールディーズを、ビッグバンドの生演奏で心ゆくまでお楽しみください。
現在、漫画ビデオなど子供向けの企画も準備しています。

11/5(日)・京都散策

青春を語りあったあの友と……

当日のスケジュール

11月4日(土)

14時30分 記念講演会・懇親会／受付

15時30分 記念講演会

「海外からみた日本・京都・立命館」

アンドレ・ブリュネ
(立命館大学国際関係学部教授)

16時30分 産業社会学部
校友会第3回
定期総会

17時00分 全体懇親会
(京都ポップスジャズ
オーケストラ、大抽選
会など)

19時00分 ゼミ別の集い
等先生方を囲
む懇親会

11月5日(日)

知人・友人・家族を含
めた嵯峨野散策、学園祭
参加などフリー。



京都 POPS JAZZ ORCHESTRA

記念講演会

国際関係学部教授
アンドレ・ブリュネ
André Brunet

「海外からみた日本・京都・立命館」

なぜ、35年前に日本に住むことになったのか、日本に対する深い関心と興味、講師の豊富な経験から立命館とのかかわり、京都の文化や歴史にもふれながら、興味深く話がされます。

プロフィール

担当 フランス語、日本・西欧交流史。
略歴 1952年パリ東洋言語学校中国語・日本語科卒業、53年パリ大学文学部卒業、55年～関西日仏学館教授。58年より在日フランス大使館勤務、78年～在神戸・大阪フランス総領事。88年～本学国際関係学部教授。
趣味 言語の研究、音楽、映画鑑賞。



「還暦・古希・喜寿」のお祝い

懇親会において、今年前後で還暦・古希・喜寿を迎えられる先生方のお祝いを是非おこないたいということで計画しています。

次の先生方が現在、該当されています。

還暦 真田 是 教授

松田 浩 教授

大谷 良一 教授

武並 義和 教授(退職)

古希 奥田 修三 教授(退職)

古川 勝弘 教授(退職)

喜寿 細野 武男 教授(退職)

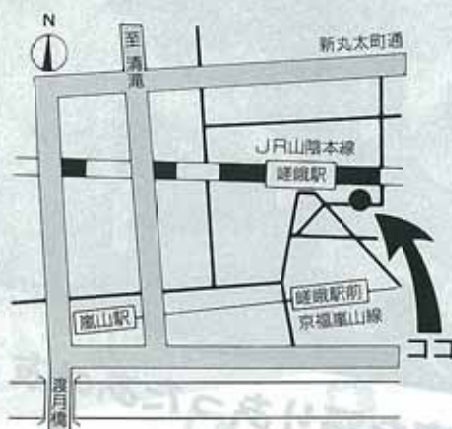
野久尾徳美 教授(退職)

25周年記念行事 現在、出席予定の先生方(敬称略)

池内靖子・伊藤武夫・遠藤 晃・大谷良一・大野桂一郎・岡 節三・奥川櫻豊彦・高原朝美・加藤園子・川口清史・川又淳司・木田融男・木津川計・木本喜美子・小林幸男・佐々木雄代三・長澤克重・真田 是・篠田武司・芝田徳雄・鈴木 良・須田 稔・須藤泰秀・清野正義・高木正明・武田春子・辻勝次・中川勝雄・林堅太郎・深井純一・藤原壮介・中村 正・松田 博・松田 浩・松葉正文・宮下晋吉・森田浩平・吉田昌子・吉田美喜夫

25周年記念行事会場案内

コミュニティ嵯峨野



〒616 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4
(JR山陰線嵯峨駅前)
TEL (075) 871-9711 代

申し込み方法

- 参加を申し込まれる方は、同封のハガキにて10月17日火までにご返事下さい。
- 参加費・宿泊費は、同封の振込用紙をご利用下さい。(できるかぎり宿泊を含めてお申込み下さい。)
 - ・記念講演会……………無料
 - ・懇親会参加費……………4,000円
 - ・宿泊費(1人1泊朝食付)……4,000円、但し乳幼児無料・小学生は1人につき1,000円

((((嵯峨野観光案内))) 嵐山・嵯峨野

天竜寺 京都電車、京都バス嵐山
京都五山の一つで、1339年夢窓国師の開山。度々の火災で焼失、明治以後に再建された。庭園は貴族文化の伝統と、禅好みの情景式庭園。

落柿舎 京都バス野宮前
個人向井主家の閑居跡、わら葺の屋根にみとの空の風流はあたりの風景とともに詩情をそそる。

二尊院 京都バス嵯峨駅前 8時~17時
嵯峨・阿倍院の二尊を祀るところから二尊院と呼ばれ、茶室御園亭や山腹の墓地には、三尊の新陳や、公卿名家の墓が多い。

大覚寺 京都バス大覚寺行 9時~16時半
嵯峨天皇の離宮あとで、嵯峨新所と呼ばれ、門跡寺院。桃山時代の建造物や、豪華な橋、寺庭など見るべきものが多い。大覚の池は桜と観月の名所として昔から有名どころ。



▲天竜寺



▲二尊院

・入村料
大人 1500円
中人 700円
小人 600円
営業時間 9:00~17:00

▲嵐山渡月橋

社寺名	拝観料	拝観時間	所在地
天竜寺	500円	8:30~17:30	右・嵯峨天竜寺芒馬場町
落柿舎	100円	9:00~17:00	右・嵯峨小倉山神明神町
二尊院	300円	9:00~16:00	右・嵯峨二尊院
大覚寺	志納	9:00~16:30	右・嵯峨大覚寺



▲東映太秦映画村

落柿舎▶

★京都へ来たら

秋の京都は、紅葉の季節。

家族そろっての嵯峨野・嵐山・高雄方面の散策、昔の下宿のおばさんを訪ねる、悪友と飲み明す、

また学園祭が行なわれている母校を訪ねるのもよし。

足の向くまま、気の向くまま、古都の秋をご満喫下さい。